



CUT

CUT-32 I
CUT-320
CUT-16A
CUT-16B

取扱説明書 *User's Manual*

はじめにお読みください

梱包内容

このたびは、本製品をご購入いただきまして、ありがとうございます。

本製品は以下の構成となっております。

構成部品リストと構成部品を確認してください。万一、構成部品が不足している場合や破損している場合は、ご購入された販売店、または総合インフォメーションにご連絡ください。

● 構成部品リスト

- CUT 本体・・・1
- 終端抵抗コネクタ・・・1
- ファーストステップガイド&保証書・・・1

- ・本書の内容の全部または一部を無断で転載することは、禁止されています。
- ・本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。
- ・本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載もれなどお気づきの点がありましたら、ご購入された販売店、または総合インフォメーションにご連絡ください。

目次

梱包内容.....	i
目次.....	ii
第 1 章 ご使用になる前に.....	1
1-1 安全情報の表記.....	1
1-2 取扱い上の注意事項.....	1
1-3 補償について.....	2
1-4 保証について.....	2
1-5 輸出する際の注意事項.....	2
1-6 環境条件.....	3
1-7 点検.....	3
1-8 保管.....	3
1-9 廃棄.....	3
第 2 章 製品概要.....	4
2-1 製品ラインナップ.....	4
2-2 機能と特徴.....	4
第 3 章 各部名称と機能.....	6
3-1 製品本体の各部名称と説明.....	6
第 4 章 「CUT」間の接続.....	8
4-1 ケーブル接続.....	8
4-1-1 LANケーブル接続.....	8
4-1-2 「終端抵抗コネクタ」の取付け.....	8
4-2 IDと通信モードの設定.....	8
4-2-1 「LOCAL ID」と通信モードの設定.....	9
4-2-2 「REMOTE ID」の設定.....	11
4-2-3 「CUT」間接続例.....	11

第5章 I/Oについて	13
5-1 I/Oコネクタピン・アサイン (CN1 CN2)	13
5-2 入出力等価回路.....	14
5-2-1 入力等価回路.....	14
5-2-2 出力等価回路.....	15
5-3 DC電源接続.....	16
5-3-1 DC電源接続方法.....	16
5-3-2 電源等価回路.....	16
第6章 製品仕様	17
6-1 電気特性.....	17
6-2 I/O更新タイミング.....	18
6-3 外形寸法.....	19
6-4 EMC規格.....	19
第7章 オプション品	20
7-1 オプション品一覧.....	20
第8章 サポートのご案内	21
8-1 Webサイト.....	21
8-2 総合インフォメーション.....	21
8-3 修理窓口.....	21
第9章 お困りのときは	22
9-1 トラブルシューティング.....	22

第1章 ご使用になる前に

安全にご利用いただくために、本製品をご使用になる前に必ず本章を最後までお読みください。
本製品は機能追加、品質向上のため予告なく仕様を変更する場合があります。継続的にご利用いただく場合でも、必ず説明書を読み内容を確認してください。

1-1 安全情報の表記

本書では、図記号を用いて安全に関する情報を記載しています。各図記号は以下のような意味を表しています。

**警告**

この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性があると思われる内容を示しています。

**注意**

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が障害を負うことが想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

1-2 取扱い上の注意事項

**警告**

- ・本製品は、人命にかかわるような状況下で使用される機器に用いられることを目的として設計、製造されたものではありません。
- ・本製品を乗用移動体用、航空宇宙用、原子力制御用、海底中継用機器等、特種用途には使用しないでください。
- ・引火性ガスの近くで使用しないでください。爆発、火災、感電、故障の原因となります。

**注意**

- ・本製品に衝撃を与えたり、曲げたりしないでください。
誤動作、発熱、故障、破損の原因となります。
- ・本製品の通電中は、外部接続コネクタに手を触れないでください。
- ・本製品は静電気により故障する恐れがあります。本製品を扱う際は、静電対策などを行い、人体等に帯電している静電気を放電してください。
- ・電源を投入した状態で、ケーブルコネクタの挿抜は行わないでください。
- ・本製品の金メッキ部や、はんだ面には手を触れないでください。故障やケガをする恐れがあります。
- ・表示された正しい電源、電圧、使用温度、湿度範囲でお使いください。

- ・ 厳重な品質管理のもとに製造しておりますが、重要な設備、および故障することにより重大な損失の発生が予想される設備への採用に際しては、重大事故にならないよう安全装置を設置してください。
- ・ 電源を投入した状態で、濡れた手で本製品に触らないでください。感電する危険があります。

1-3 補償について

- 本製品は、日本国内仕様となっております。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切責任を負いません。また、弊社は本製品の海外サービスおよび海外サポート等を行っておりません。
- 本製品のシステムへの設置、使用、および本製品から得られる結果などの一切のリスクについては、本製品の使用者の責任にてご使用願います。
- 本製品を改造しないでください。改造した場合の誤動作等については、弊社は一切責任を負いません。
- 本製品に含まれるバグ、あるいは本製品の供給（納期遅延）、性能、もしくは使用に起因する付帯的損害もしくは間接的損害に対して、弊社に全面的に責がある場合でも、弊社はその製品に対する改良（正常に動作する）、代品交換までとし、金銭面での賠償の責任は一切負わないものとします。

1-4 保証について

- 本製品の保証期間は1年間です。消耗品などの付属品は除きます。
- 保証は、本製品が日本国内で使用される場合に限り有効です。
- 保証期間を過ぎた場合は、全て有償修理扱いとなります。
再修理の保証は、修理完了後6ヶ月以内で同一の部品が故障した場合のみです。
再修理の場合、前回の修理報告書を必ず添付してください。添付されていない場合は新規修理の扱いとなります。
- 保証期間内は、原則として無償修理とします。（送料はお客様のご負担を条件とさせていただきます。）
ただし、保証期間内であっても下記の場合は有償修理となります。
 - ・ お客様による輸送、移動時の落下、衝突等、お客様のお取扱いが適正でないために生じた故障、損傷の場合および消耗品の交換。
 - ・ 弊社製品の説明書に記載された使用方法および注意事項に反するお取扱いによって生じた故障の場合。
 - ・ 弊社製品に接続している機器の故障に起因する故障の場合。
 - ・ 火災、地震、水害等の天災による故障、損傷の場合。
 - ・ 異常電圧を印可したことによる故障、損傷の場合。
 - ・ 弊社以外で修理、改造した場合。

1-5 輸出する際の注意事項

本製品は、外国為替および外国貿易法の規定により、戦略物資等輸出規制品に該当します。
従って、日本国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請等必要な手続きをお取りください。

1-6 環境条件

◆ 使用環境条件

周囲温度：0℃～50℃ 湿度：20%～90% (非結露)

◆ 浮遊塵埃

特にひどくないこと

◆ 腐食性ガス

ないこと

◆ ノイズ

モータ等のノイズ源が近くにないこと

1-7 点検

◆ ケーブル接続

本製品のコネクタとケーブルが正しく接続されていること。

◆ コネクタ接触部

汚れ、腐食等がないこと。

◆ IC、I/O モジュール上

いちじるしいホコリや異物が付着していないこと。

1-8 保管

本製品を保管する際は、購入したときと同様の状態で保管してください。

- 導電袋
1. 本製品を導電袋に入れます。
- 箱
2. 梱包材で本製品を包み込み、パッケージ(箱)に入れます。
 3. 直射日光や湿気、衝撃、磁気や静電気を避けて、常温で保管してください。

1-9 廃棄

本製品を廃棄される場合は、法律や市町村の条例に定める廃棄方法に従って下さい。

第2章 製品概要

配線省略化システム「CUT」は、ソフトウェアに依存せずに装置内・装置間の配線を省配線化する事を目的とした製品です。

複数のデジタル入出力信号を LAN ケーブル 1 本で通信を行います。

- 従って
1. 作業効率の向上
 2. メンテナンスの簡略化
 3. 配線材料のコストカット を実現します。

2-1 製品ラインナップ

本製品は入出力の接点数の組合せにより、4 種類のラインナップをご用意しております。

本製品は以下ラインナップから **2 種類以上**を組合せて使用します。

CUT-32I

- | | | |
|-------|--------------------------------|-------|
| I/O 数 | 入力：32 | 出力：なし |
| 用途 | 入力専用となります。「CUT-320」へ入力信号を送ります。 | |

CUT-320

- | | | |
|-------|---------------------------------|-------|
| I/O 数 | 入力：なし | 出力：32 |
| 用途 | 出力専用となります。「CUT-32I」からの信号を出力します。 | |

CUT-16A

- | | | |
|-------|---|-------|
| I/O 数 | 入力：16 | 出力：16 |
| 用途 | 入出力をそれぞれ 16 本ずつ扱うことができます。
「CUT-16B」と組合せて使用します。 | |

CUT-16B

- | | | |
|-------|---|-------|
| I/O 数 | 入力：16 | 出力：16 |
| 用途 | 入出力をそれぞれ 16 本ずつ扱うことができます。
「CUT-16A」と組合せて使用します。 | |

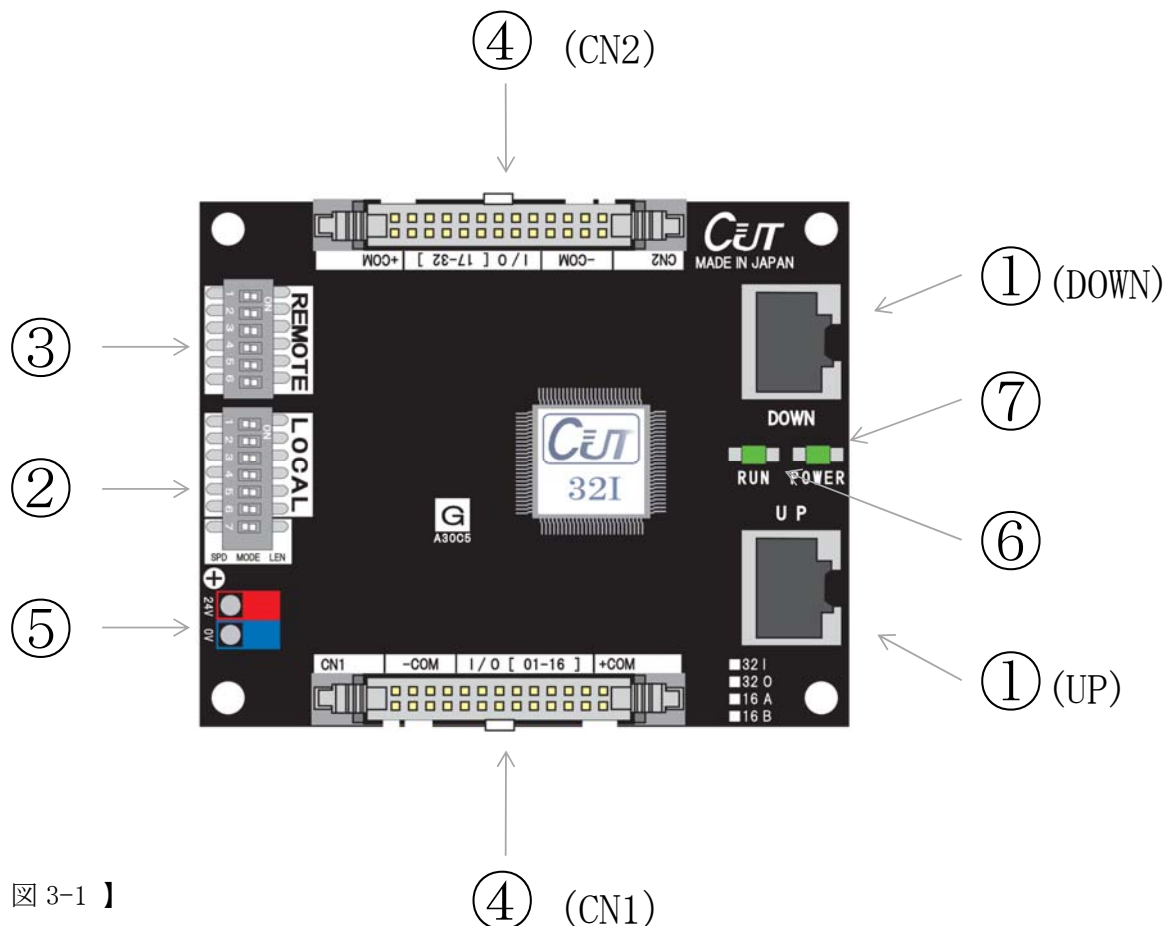
2-2 機能と特徴

- ・ 32 本のデジタル入出力を **1 本**の LAN ケーブルにまとめます。
メインシステムからセンサまで、メインシステムからサブシステムまで。
32 本の装置内配線・装置外配線が LAN ケーブル 1 本で可能になります。
- ・ 本製品を 64 台使用することにより最大 **1024 本**の入出力まで構築可能です。

- ・「CUT」シリーズは**デジタルチェーン接続**で総延長距離が **300m** まで可能です。
速度を優先する場合でも最大 100m まで伸ばすことが可能です。
- ・スイッチの設定だけで、入出力の自由なレイアウトが可能です。
I/O の組み合わせは内蔵ディップ・スイッチで簡単に管理でき、**1つの信号を複数の箇所**に出力することも可能です。
- ・**省配線・高いメンテナンス性**を実現
配線が少なくなれば作業工数も減り、作業効率がアップします。配線ミスを減らし高品質な設計が可能となります。移設時やメンテナンス時、改造時にも大きな効果を見込め、配線そのもの以上のコストメリットが生まれます。
- ・外形寸法 90.2mm (W) × 73.0mm (D) × 28.2mm (H) とコンパクトな為、大きなスペースは必要ありません。
- ・本製品を使用するにあたり、複雑な設定は必要ありません。
電流容量、遅延時間を考慮の上ご使用ください。

第3章 各部名称と機能

3-1 製品本体の各部名称と説明



【 図 3-1 】

① CUT 間コネクタ

詳細は P. 8 【 4-1 ケーブル接続 】 を参照してください。

② 「LOCAL ID」、通信モード設定用スイッチ

各基板固有の ID 設定、及び通信モード（速度優先・距離優先）の設定を行います。
設定方法は P. 9 【 4-2-1 「LOCAL ID」と通信モードの設定 】 を参照してください。

③ 「REMOTE ID」設定用スイッチ

「REMOTE ID」にて、どの「CUT」の信号を出力するかを指定します。出力基板における、
入力側の「LOCAL ID」を設定します。

設定方法は P. 11 【 4-2-2 「REMOTE ID」の設定 】 を参照してください。

④ I/O コネクタ

詳細は P. 13 【 5 章 I/O について 】 を参照してください。

**注意**

定格を超える電圧、及び電流の投入はしないでください。

製品の故障に繋がります。

詳細は P. 17 【 6-1 電気特性 】 を参照してください。

⑤ DC 電源供給端子台

詳細は P. 16 【 5-3 DC 電源接続 】 を参照してください。

⑥ RUN LED

LAN ケーブルが正常に接続されている際に点灯します。

点灯しない場合は P. 22 【 第9章 お困りのときは 】 を参照してください。

⑦ POWER LED

本製品へ正常に電源が投入されると点灯します。

点灯しない場合は P. 22 【 第9章 お困りのときは 】 を参照してください。

第4章 「CUT」間の接続

本製品「CUT」は、2種類以上の「CUT」をLANケーブルにてデジチェーン接続して使用します。本章では「CUT」間の接続について説明します。

4-1 ケーブル接続

4-1-1 LANケーブル接続

第3章【図3-1】①の「CUT間コネクタ」にて、全ての「CUT」間をLANケーブルにてデジチェーン接続してください。

※ 「CUT間コネクタ」のUP・DOWNのどちらに接続しても正常に動作します。

LANケーブルの結線はストレートタイプを使用してください。又「**カテゴリ-4**」以上のもの選定してください。

※ ご使用環境により、カテゴリ-7以上が必要となる場合があります。

詳細はP.19【6-4 EMC規格】を参照してください。



注意

電源を投入した状態で、ケーブルコネクタの挿抜は行わないでください。故障の原因となります。



注意

ハブなど他の機器へは絶対に接続しないでください。「CUT」本体の破損だけでなく、接続された外部機器へも悪影響を与える可能性があります。

4-1-2 「終端抵抗コネクタ」の取付け

同梱されている「終端抵抗コネクタ」を取付けてください。

同一ネットワーク上で、必ず終端2ヶ所に取付けが必要となります。

取付け方法はP.11【4-2-3 「CUT」間接続例】を参照してください。

「終端抵抗コネクタ」を取付けないと全ての通信が行なわれません。

4-2 IDと通信モードの設定

各「CUT」毎に、ID及び通信モード（速度優先・距離優先）の設定を行います。

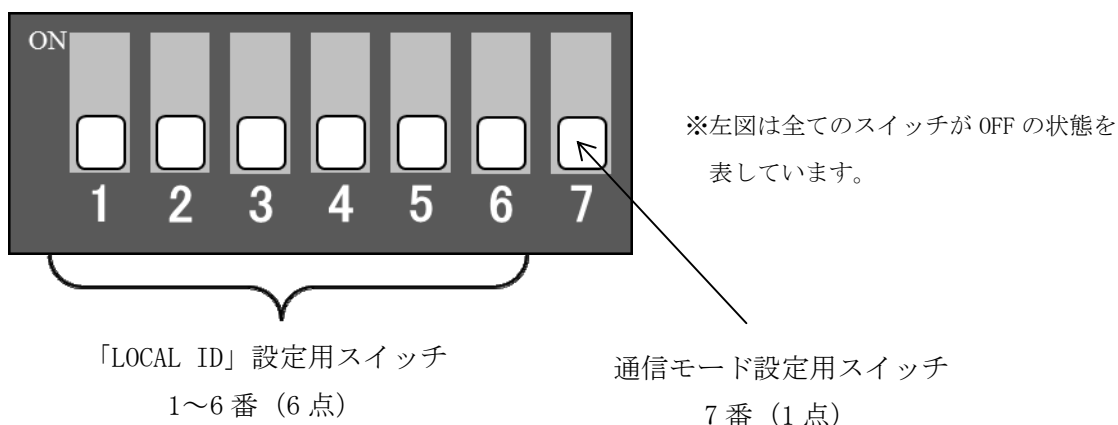


注意

IDの設定は電源を切った状態で行ってください。正常な動作が行われないだけでなく、故障の原因となります。

4-2-1 「LOCAL ID」と通信モードの設定

第3章【図3-1】②のスイッチにて設定を行います。



◆ 「LOCAL ID」の設定

「LOCAL ID」はスイッチの1～6番の6点を用いて設定します。

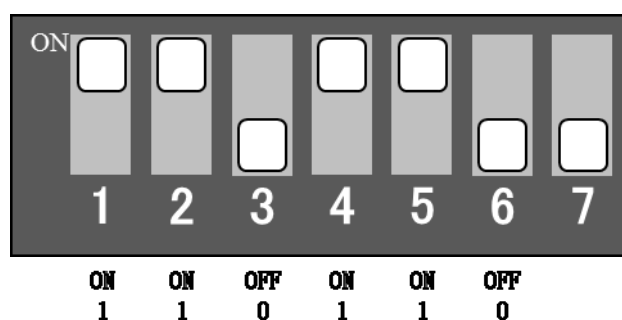
設定範囲 : 64通り

設定方法 : 任意の値を設定します。同一ネットワーク上に、同じ値の「LOCAL ID」が存在しないように設定してください。

※設定例【ID 54】の場合

P.10【表4-2】より、54は『110110』（1=ON 0=OFF）

従って、スイッチ1番より、ON,ON,OFF,ON,ON OFF となります。



注意

同一ネットワーク上に、同じ値の「LOCAL ID」が存在する場合は、全ての通信ができません。

【表 4-2】 ディップ・スイッチ設定 ID 対応表 ※ 1 = ON 0 = OFF

No	0	1	2	3	4	5	6	7
設定 ID	000000	000001	000010	000011	000100	000101	000110	000111
	8	9	10	11	12	13	14	15
	001000	001001	001010	001011	001100	001101	001110	001111
	16	17	18	19	20	21	22	23
	010000	010001	010010	010011	010100	010101	010110	010111
	24	25	26	27	28	29	30	31
	011000	011001	011010	011011	011100	011101	011110	011111
	32	33	34	35	36	37	38	39
	100000	100001	100010	100011	100100	100101	100110	100111
	40	41	42	43	44	45	46	47
	101000	101001	101010	101011	101100	101101	101110	101111
	48	49	50	51	52	53	54	55
	110000	110001	110010	110011	110100	110101	110110	110111
	56	57	58	59	60	61	62	63
	111000	111001	111010	111011	111100	111101	111110	111111

◆ 通信モードの設定

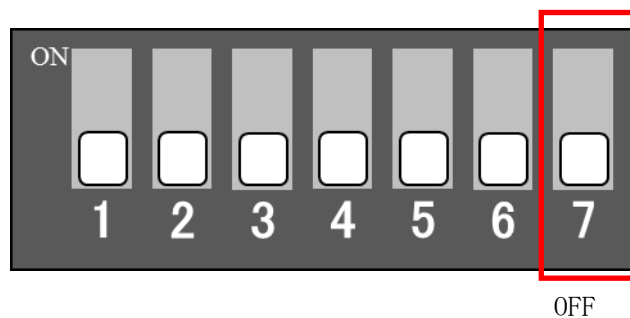
スイッチの 7 番を用いて設定します。

通信モードは速度優先モード (SPEED) と距離優先モード (LENGTH) の 2 種類から選択できます。

各 MODE の設定方法、仕様は以下の通りです。用途に応じて設定を行ってください。

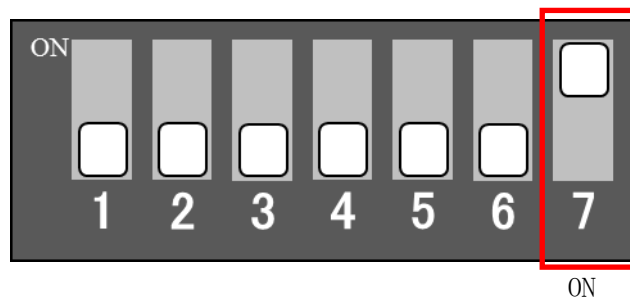
速度優先モード【 SPEED MODE 】

- スイッチ設定 — OFF
- 総延長距離 — 100m 以下
- 入出力遅延時間 — 最大 2.40 ミリ秒



距離優先モード【 LENGTH MODE 】

- スイッチ設定 — ON
- 総延長距離 — 300m 以下
- 入出力遅延時間 — 最大 9.44 ミリ秒



注意 同一ネットワーク上にある製品は、全て同じモード設定にしてください。
設定が異なると通信ができません。

4-2-2 「REMOTE ID」の設定

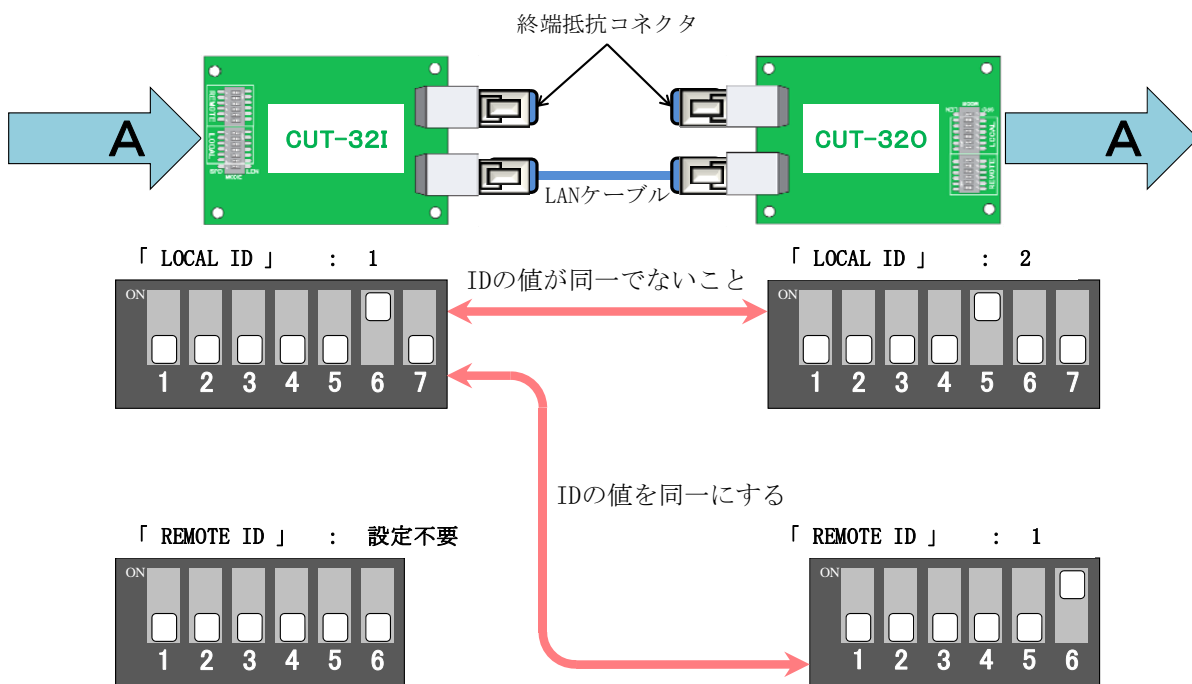
第3章【図3-1】③のスイッチにて設定を行います。

設定範囲 : 64通り

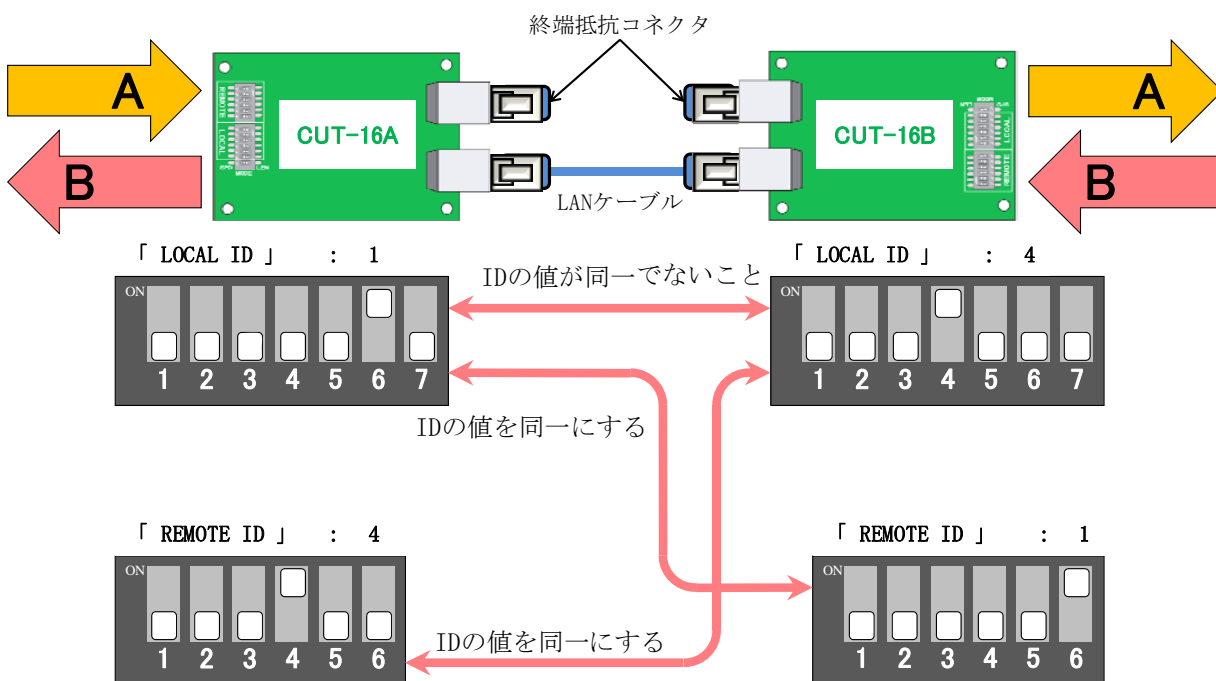
設定方法 : 同一ネットワーク上にある入力側「CUT」の「LOCAL ID」を「REMOTE ID」に設定してください。「CUT-32I」については設定不要です。

4-2-3 「CUT」間接続例

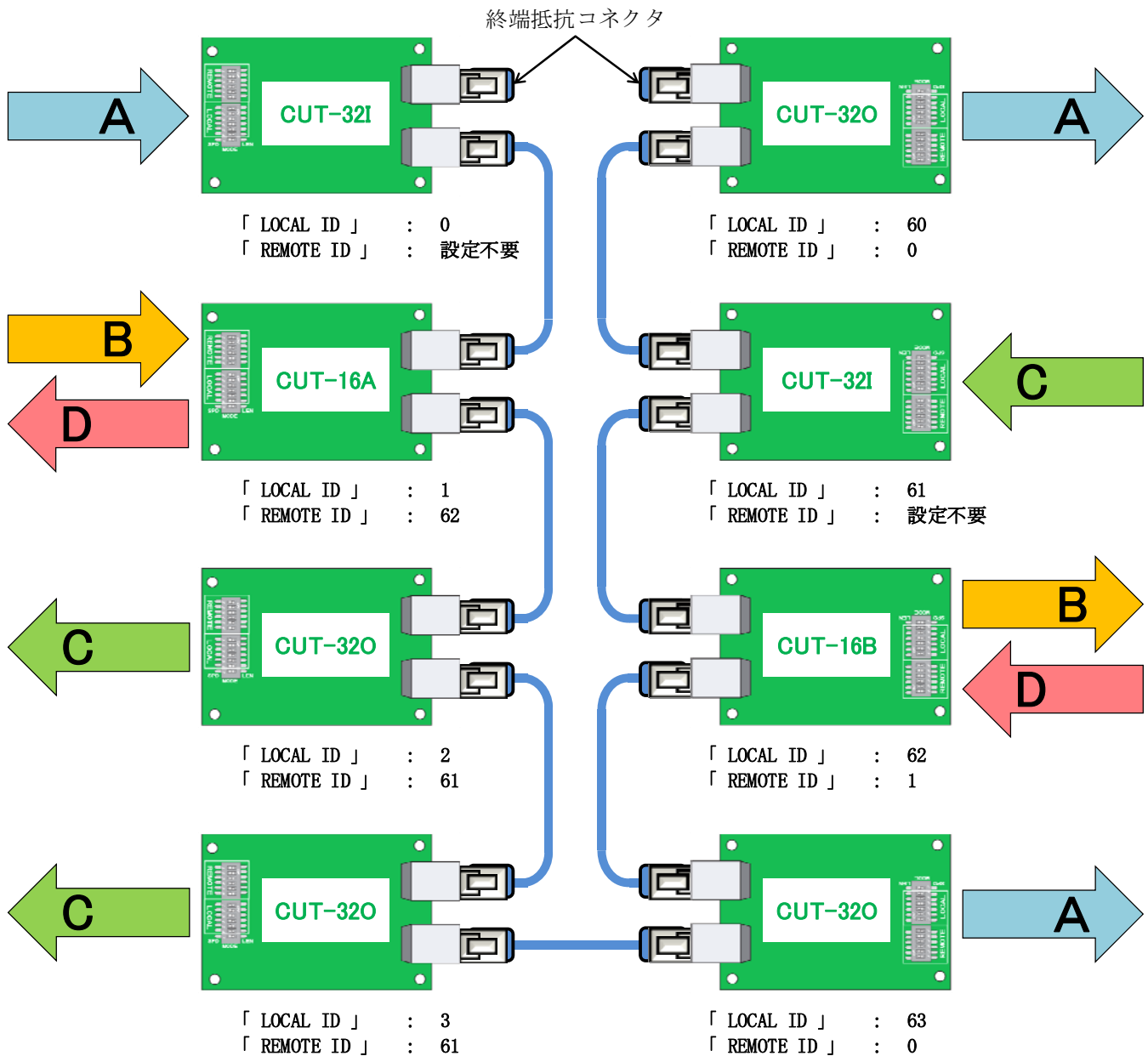
【接続例1】 CUT-32I ⇒ CUT-320



【接続例2】 CUT-16A ⇔ CUT-16B



【接続例3】 複数接続時



※ 「LOCAL ID」は同一ネットワーク上に、同じ値の「LOCAL ID」が存在しないように設定してください。

※ 「REMOTE ID」は同一ネットワーク上の、入力側の「LOCAL ID」と同じ値を設定してください。

上記の接続図から

1. 「CUT-32」と「CUT-16」を混在して使用することが可能です。
2. 1つの入力に対して、複数の出力を出すこともできます。

【例】

上記Aの入力が「LOCAL ID」60と63の2ヶ所から出力されています。

第5章 I/O について

5-1 I/Oコネクタピン・アサイン (CN1 CN2)

第3章【図3-1】④のI/Oコネクタにて入出力を行います。

MIL規格準拠フラットケーブル用コネクタ

使用コネクタ型式 : FAP-2601-1202-0BF (山一電機製)

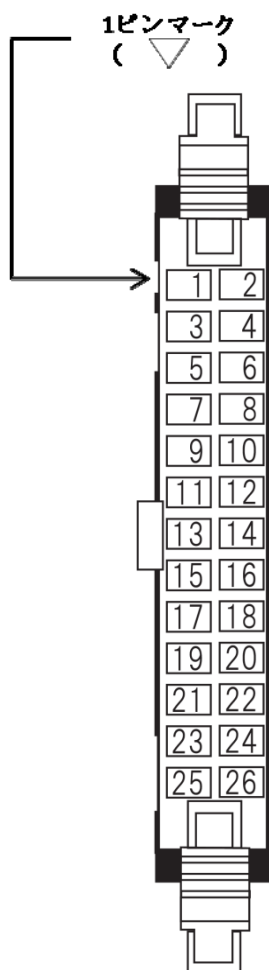
適合コネクタ型式 : FAS-2601-2101-0** (山一電機製) 相当品



注意

電源を投入した状態で、ケーブルコネクタの挿抜は行わないでください。故障の原因となります。

コネクタのピン・アサインは以下の通りです。製品により入出力が異なりますのでご注意ください。



Pin No.	CUT-32I		CUT-32O		CUT-16A		CUT-16B	
	CN1	CN2	CN1	CN2	CN1	CN2	CN1	CN2
1								
2								
3								
4	-COM ※1	-COM ※1	-COM ※1	-COM ※1	-COM ※1	-COM ※1	-COM ※1	-COM ※1
5								
6								
7								
8								
9	IN 1	IN 17	OUT 1	OUT 17	IN 1	OUT 17	OUT 1	IN 17
10	IN 2	IN 18	OUT 2	OUT 18	IN 2	OUT 18	OUT 2	IN 18
11	IN 3	IN 19	OUT 3	OUT 19	IN 3	OUT 19	OUT 3	IN 19
12	IN 4	IN 20	OUT 4	OUT 20	IN 4	OUT 20	OUT 4	IN 20
13	IN 5	IN 21	OUT 5	OUT 21	IN 5	OUT 21	OUT 5	IN 21
14	IN 6	IN 22	OUT 6	OUT 22	IN 6	OUT 22	OUT 6	IN 22
15	IN 7	IN 23	OUT 7	OUT 23	IN 7	OUT 23	OUT 7	IN 23
16	IN 8	IN 24	OUT 8	OUT 24	IN 8	OUT 24	OUT 8	IN 24
17	IN 9	IN 25	OUT 9	OUT 25	IN 9	OUT 25	OUT 9	IN 25
18	IN 10	IN 26	OUT 10	OUT 26	IN 10	OUT 26	OUT 10	IN 26
19	IN 11	IN 27	OUT 11	OUT 27	IN 11	OUT 27	OUT 11	IN 27
20	IN 12	IN 28	OUT 12	OUT 28	IN 12	OUT 28	OUT 12	IN 28
21	IN 13	IN 29	OUT 13	OUT 29	IN 13	OUT 29	OUT 13	IN 29
22	IN 14	IN 30	OUT 14	OUT 30	IN 14	OUT 30	OUT 14	IN 30
23	IN 15	IN 31	OUT 15	OUT 31	IN 15	OUT 31	OUT 15	IN 31
24	IN 16	IN 32	OUT 16	OUT 32	IN 16	OUT 32	OUT 16	IN 32
25	+COM ※2	+COM ※2	+COM ※2	+COM ※2	+COM ※2	+COM ※2	+COM ※2	+COM ※2
26								

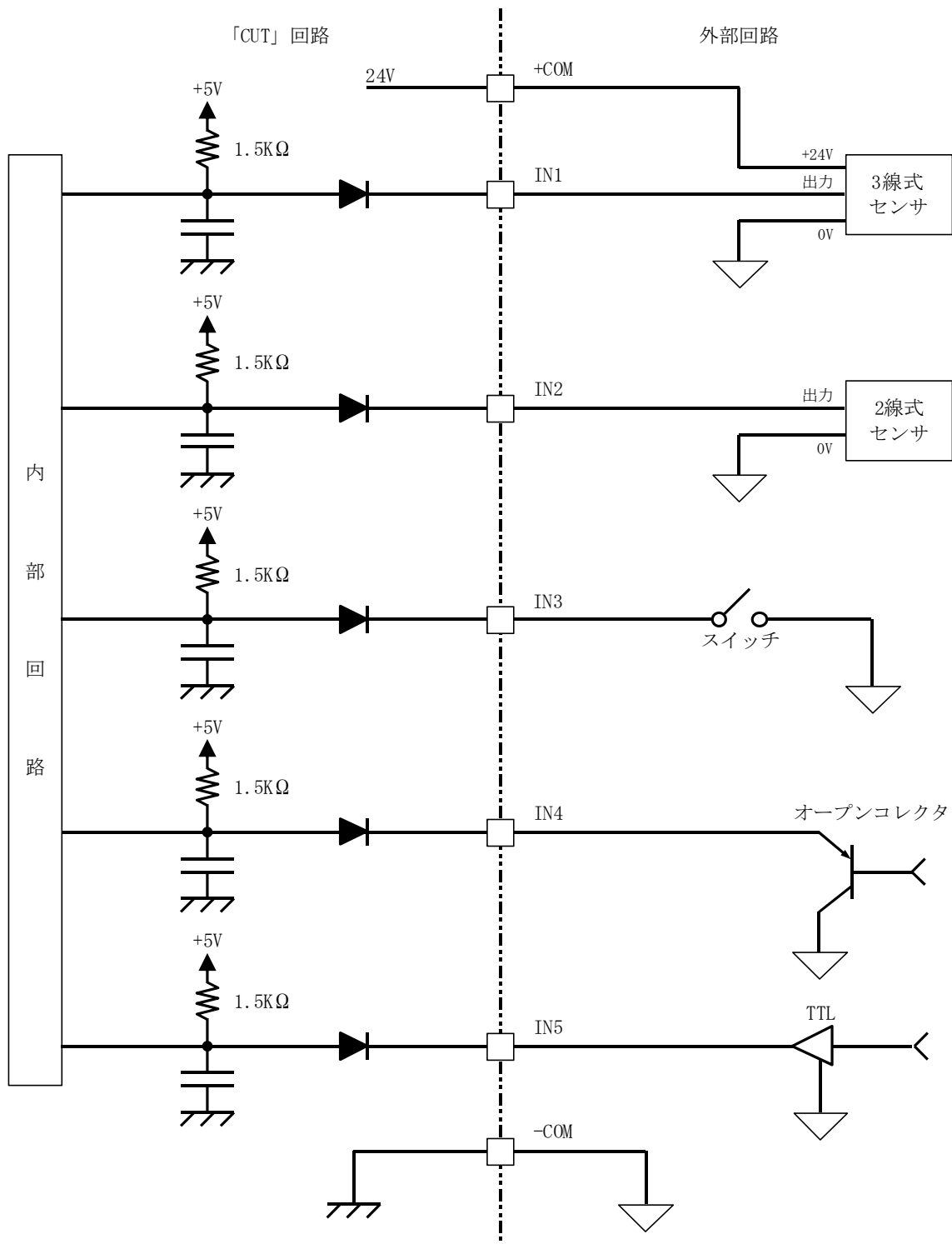
※1 -COM は本製品に供給される電源の一例と同電位になります。

※2 +COM は本製品に供給される電圧より 0.6V 低い値となります。

5-2 入出力等価回路

5-2-1 入力等価回路

スイッチやトランジスタ出力の機器等、電流駆動（4.0mA 以上）が可能な機器に接続します。電流駆動が可能な機器の ON/OFF の状態をデジタル値として入力します。

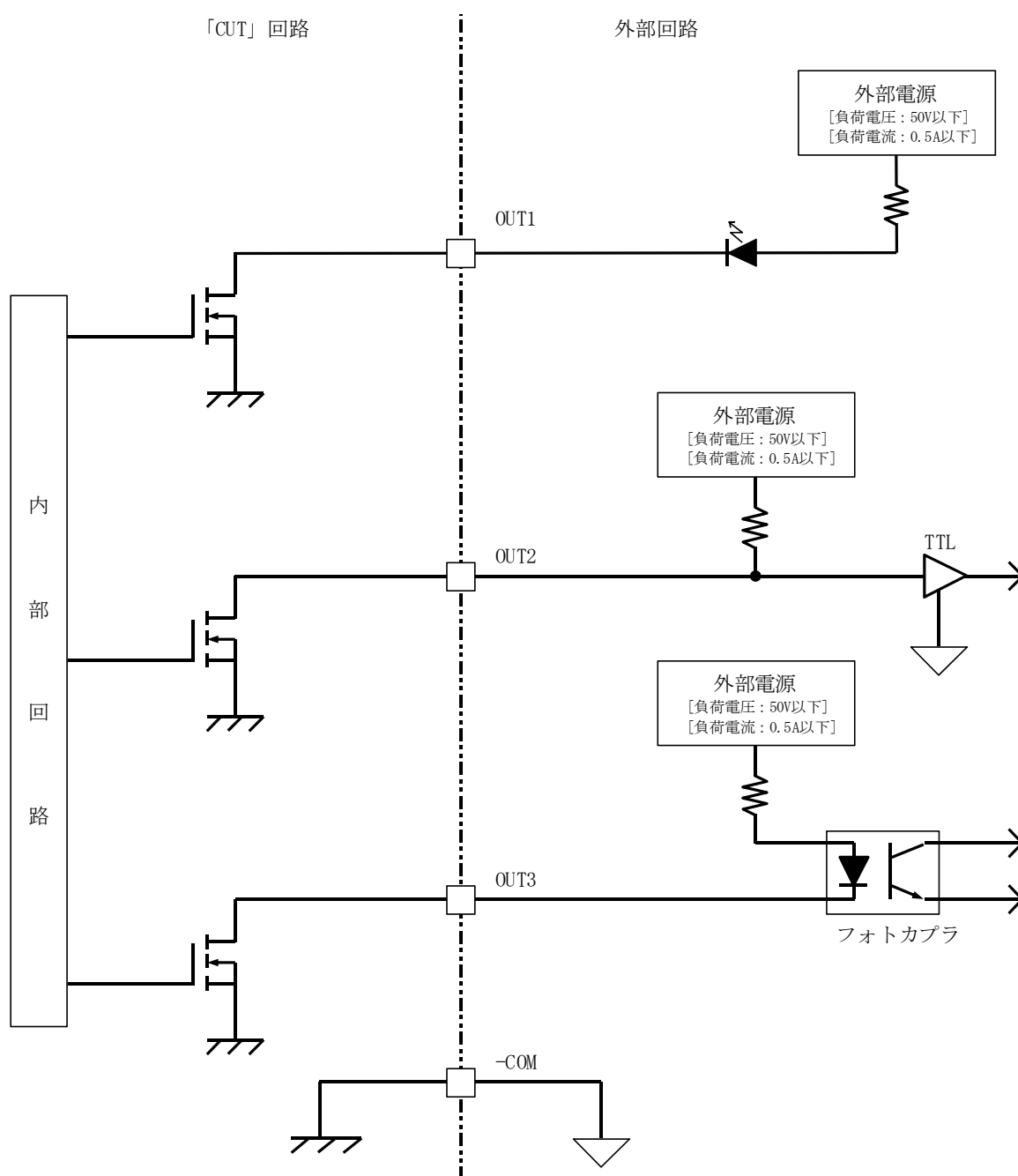


5-2-2 出力等価回路

リレーの制御やLEDなど電流駆動で制御する機器に接続します。

接続には、電流を供給するための外部電源も必要です。

電流駆動で制御する機器のON/OFFをデジタル値で制御します。


**注意**

外部電源を使用する場合は本製品に0.5A以上の電流を流しこまないように注意してください。

5-3 DC電源接続

第3章【図3-1】⑤のDC電源供給端子台へDC電源(24V)を供給してください。

使用端子台型式 : ML-2300-2P (サトーパーツ製)



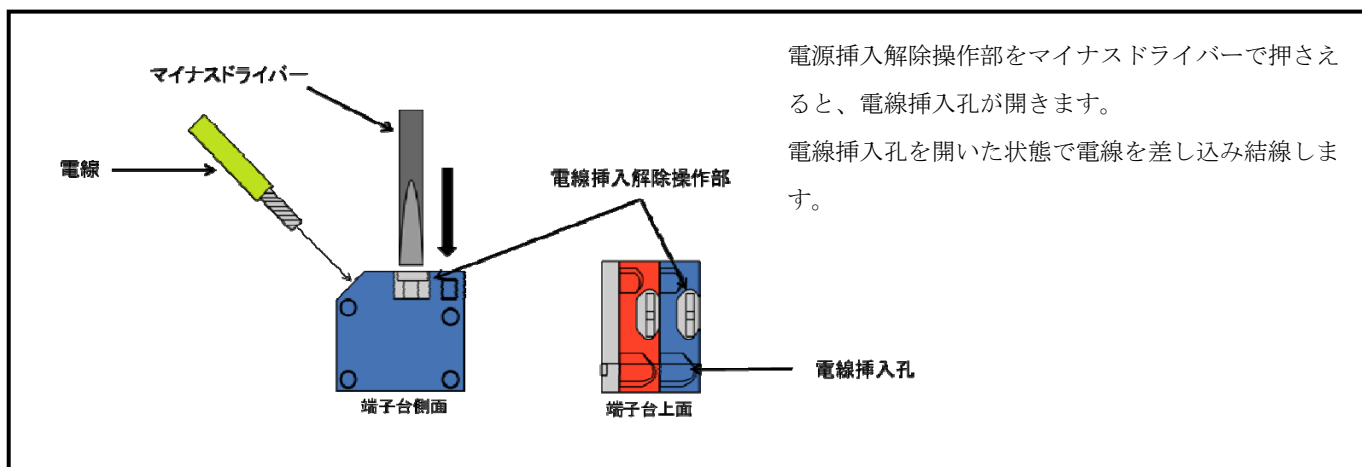
注意 電源電圧許容範囲 DC10V ~ 38V です。
許容範囲外の電圧は投入しないでください。

詳細は P.17【6-1 電気特性】参照してください。

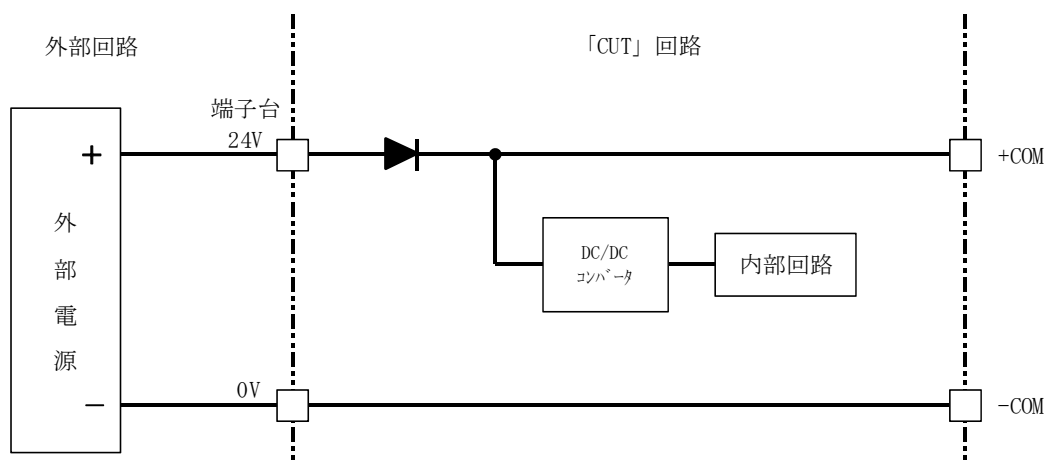
5-3-1 DC電源接続方法

Pin No	信号名	端子台色
1	24V	赤
2	0V	青

端子台使用可能電線	撚線 : 0.2 mm ² ~0.75 mm ² (AWG24~AWG20)
	単線 : Ø0.4mm~Ø1.2mm (AWG26~AWG16)
標準剥き線長	8mm
推奨適合工具	マイナスドライバー (軸径φ3mm 刃先幅2.6mm)



5-3-2 電源等価回路



第6章 製品仕様

6-1 電気特性

◆ 電気仕様

電源電圧	—————	DC24V
電源電圧許容範囲	—————	DC10V ~ 38V
最大消費電力	—————	1.5W

◆ 出力仕様 (オープン・ドレイン)

最大定格

負荷電圧	—————	DC50V
負荷電流	—————	0.5A/点
		4.0A/16点 以下
漏れ電流	—————	1 μ A 以下

◆ 入力仕様 (TTL, オープン・コレクタ, 接点)

絶対最大定格

入力信号電圧	—————	DC36V
--------	-------	-------

TTL

入力信号電圧範囲	—————	-0.3V ~ 5.3V
ON 電圧 / ON 電流	—————	2.4V 以上 / -3.1mA 以上
OFF 電圧 / OFF 電流	—————	0.24V 以下 / 10 μ A 以下

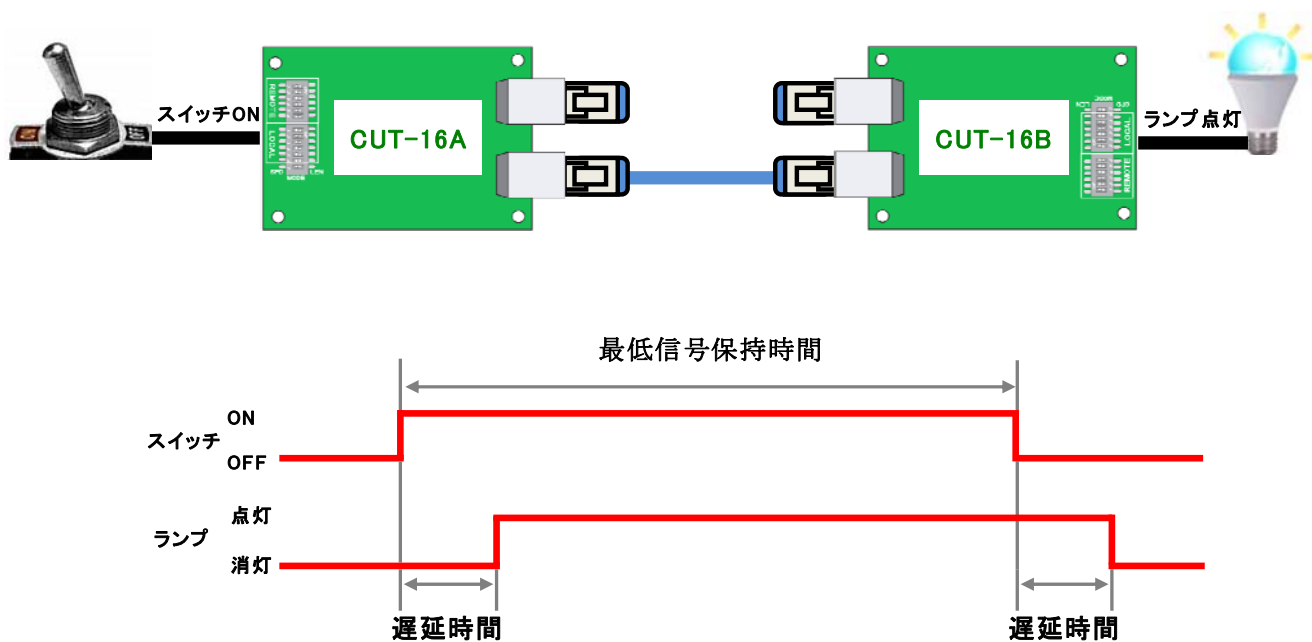
オープン・コレクタ

シンク電流	—————	3.3mA 以上
-------	-------	----------

6-2 I/O更新タイミング

「CUT」は入力から出力までに最大2.40ミリ秒の遅延が生じます。
従って、入力信号を2.40ミリ秒以上保持しなければ、反応を検知出来ない場合があります。
(距離優先モード時は最大9.44ミリ秒の遅延となります。)

スイッチにてランプを点灯させる回路では、以下の【図6-2】のようになります。



【図6-2】

■速度優先モード【SPEED MODE】

最低信号保持時間	—————	2.40 ミリ秒
遅延時間	—————	0.037～2.40 ミリ秒

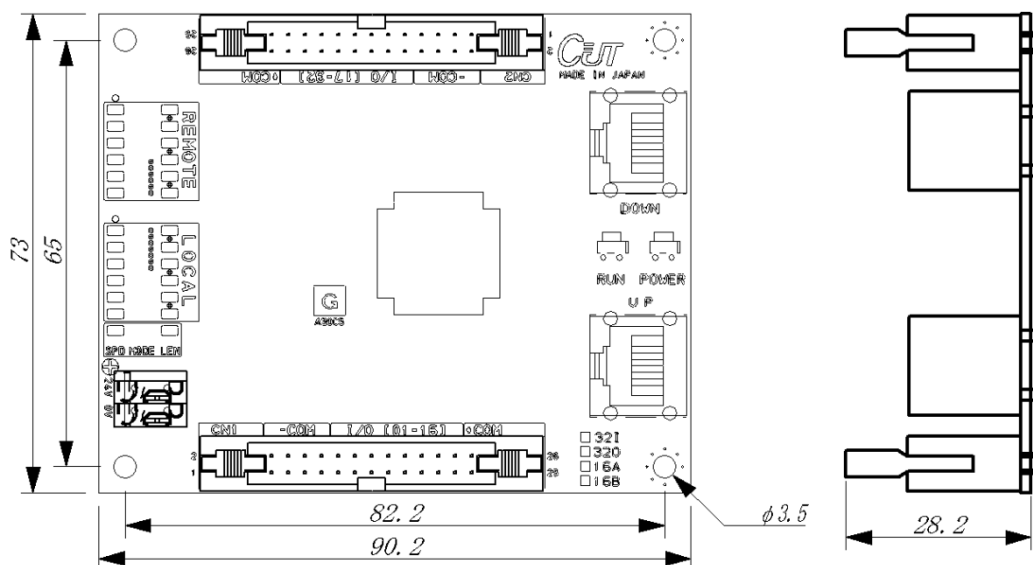
■距離優先モード【LENGTH MODE】

最短信号保持時間	—————	9.44 ミリ秒
遅延時間	—————	0.148～9.44 ミリ秒

6-3 外形寸法

90.2mm (W) × 73.0mm (D) × 28.2mm (H)

※ 「CUT」 ラインナップの4種類全て同じ形状となっています。



6-4 EMC規格

EMC 規格に基づき試験を実施し、以下の規格を満たしております。

- ◆ 試験名称 —— **放射無線周波電磁界イミュニティ試験**
- 規格番号 —— **IEC 61000-4-3**
- 試験レベル —— **レベル 3**

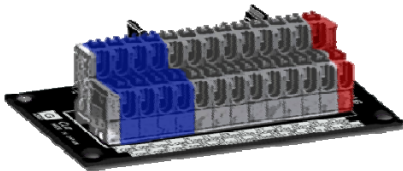
- ◆ 試験名称 —— **無線周波電磁界によって誘導する伝導妨害に対するイミュニティ試験**
- 規格番号 —— **IEC 61000-4-6**
- 試験レベル —— **レベル 2 ※**

※ (CUT 間の接続にカテゴリ 7 以上の LAN ケーブルを用いることでレベル 3 を満たします。)

第7章 オプション品

7-1 オプション品一覧

◆ CUT0-TB16

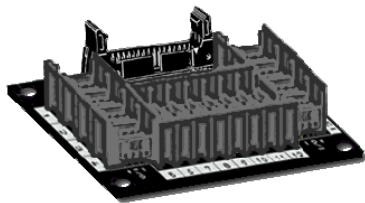


端子台変換モジュール

「CUT」から出力された信号を端子台へ変換します。
端子台は26Pとなります。

画像はイメージです。実際の製品とは異なります。

◆ CUT0-EC16



e-CON 変換モジュール

「CUT」から出力された信号を e-CON コネクタへ変換します。
e-CON 4P×16点となります。

画像はイメージです。実際の製品とは異なります。

◆ DIN レールへの取り付け

「CUT」シリーズは DIN レールへ取り付けることができます。

DIN レールに取付ける際は、タカチ電機工業製の「DIN レール取付板」を用いる
ことで簡単に取付けることができます。

【 DIN レール取付板 】 (推奨品)

メーカー : タカチ電機工業

型式 : DRA-1 (オプション品用)

DRA-2 (CUT 本体用)

※ CUT 本体の DIN レール取付けは DRA-2 が 2 枚必要です。

第8章 サポートのご案内

当社製品を快適にご使用いただくために、次のサポートを行なっています。

8-1 Webサイト

<http://www.centbe.co.jp/>

□ 最新製品情報

製品の最新情報を掲載しています。

パンフレット、カタログ、製品マニュアルなどを閲覧でき、PDF ファイル形式のダウンロードもできます。

8-2 総合インフォメーション

□ 当社へのお問い合わせ

当社製品に関する技術的なお問い合わせは、総合インフォメーションにて受け付けています。

E-mail : sales@po.centbe.co.jp へお問い合わせ下さい。

専門スタッフが対応いたします。

8-3 修理窓口

修理はお買い求めの販売店で受け付けています。

保証書に記載の条件のもとで、保証期間中に製品自体に不具合が認められた場合は、その製品を無償で修理または交換いたします。

保証期間終了後、または保証条件外での修理は、有償修理となりますのであらかじめご了承ください。

第9章 お困りのときは

9-1 トラブルシューティング

トラブルが起きたときや疑問点があるときは、まずここをお読みになり対処してください。該当項目が無い場合や対処をしても問題が解決しない場合は、総合インフォメーションにお問い合わせください。

症状	原因と対策
POWER LED が点灯しない。	<ul style="list-style-type: none"> ■製品に電源が供給されていない。 <ul style="list-style-type: none"> ・電源ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 ・電源が正しく供給されているか確認してください。
RUN LED が点灯しない。	<ul style="list-style-type: none"> ■LAN ケーブルが接続されていない。 ■LAN ケーブルに異常がある。 <ul style="list-style-type: none"> ・LAN ケーブルがコネクタ奥まで確実に接続されているか確認してください。 ・LAN ケーブルは推奨規格以上を使用しているか確認してください。 (カテゴリー4以上をご使用ください。) ・LAN ケーブル断線の可能性があるので、新品に交換してください。
入力に対して出力されない。	<ul style="list-style-type: none"> ■ID 設定が正しくできていない。 <ul style="list-style-type: none"> ・同一の「LOCAL ID」が存在していないか確認してください。 ・通信モードが同一になっていることを確認してください。 ・入力側「LOCAL ID」と出力側「REMOTE ID」が同一になっていることを確認してください。 ・「LOCAL ID」「REMOTE ID」及び通信モードの設定を確認してください。 P.8【4-2 IDと通信モードの設定】を参照してください。 ※ ID 変更は電源を切って行ってください。 正常な動作が行われただけでなく故障の原因となります。 ■製品の組合せが間違っている。 <ul style="list-style-type: none"> ・入力側、出力側の製品型式の組合せに、間違いがないことを確認してください。 P.4【2-1 製品ラインナップ】を参照してください。 ■ケーブルに異常がある。 <ul style="list-style-type: none"> ・I/O コネクタ (CN1 CN2) へのケーブルが正しく接続されているか確認してください。 P.13【第5章 I/Oについて】を参照してください。 ・LAN ケーブル断線の可能性があるので、新品に交換してください。

改定履歴

改訂番号	改定日	改定内容
00	2012.09.25	新規作成

株式会社 ケイティーエス

〒879-1314 大分県杵築市山香町大字南畑 5004 番地 100

TEL 0977-44-6100 / FAX 0977-44-6110

<http://www.centbe.co.jp/>

e-mail : sales@po.centbe.co.jp